

# ちひろが描いた世界の童話／子どもの椅子展

## 特別内見会のご案内

拝啓

爽やかな初夏を迎えました。先生がたにおかれましては、日々お忙しくされていることと存じます。また、日ごろよりちひろ美術館・東京の活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて当館では、6月1日(水)～7月31日(日)の会期で、「ちひろが描いた童話の世界 —アンデルセンを中心に—」と「子どもの椅子展」を開催いたします。

「ちひろが描いた童話の世界」では、ちひろが描いた名作童話の原画約110点を展示し、ちひろのファンタジーの表現や、画風の変遷を紹介します。スピリの「アルプスの少女」、バーネットの「小公女」「小公子」、アンデルセンの「おやゆびひめ」「にんぎょひめ」、グリムの「しらゆきひめ」など外国の童話や、浜田広介、坪田譲治、小川未明ら日本の作家によるものなど、懐かしい名作童話の世界をご堪能ください。同時開催する「子どもの椅子展」では、長野や飛騨で活躍する木工作家10名による、ユニークな子どもの椅子を中心にをご紹介します。美術館の展示では珍しく、見るだけでなく、触ったり腰掛けたりして、楽しむことのできる内容です。

つきましては、6月13日(月)に、学校の先生方を対象とする特別内見会を行います。この機会に、美術館や美術作品を利用した教育の可能性について、一緒にお話しませんか？ ご多用とは存じますが、ぜひご来館下さいますよう、謹んでご案内申し上げます。

敬具

2011年5月吉日

ちひろ美術館・東京  
教育普及担当 中平 洋子・武石 香

### 特別内見会

## ちひろが描いた童話の世界 —アンデルセンを中心に—

後援：絵本学会、こどもの本 WAVE、全国学校図書館協議会、日本図書館協会、日本児童図書出版協会、  
杉並教育委員会、中野区、西東京市教育委員会、練馬区教育委員会、武蔵野市教育委員会

\*\*\*\*\*

## 同時開催 子どもの椅子展

日時：2011年6月13日(月) 17:00～18:30

内容：担当学芸員によるギャラリートーク、ちひろ美術館の教育普及プログラムの紹介、他。  
ささやかですがお茶とお菓子などのご用意もごさいます。

場所：ちひろ美術館・東京 (西武新宿線上井草駅徒歩7分)

〒177-0042 東京都練馬区下石神井 4-7-2 tel.03-3995-0772

<http://www.chihiro.jp/>

## 2011年6月13日(月) 特別内見会 参加申込書

■お手数ですが、必要事項をご記入の上、FAXにて6月9日(木)迄にご返送下さい■

貴校名

ご参加される先生のお名前

ご住所

TEL.

FAX

E-mail

ご質問など

# ちひろが描いた 世界の童話

—アンデルセンを中心に—



2011年6月1日|水| ⇒ 7月31日|日|

同時展示 こどもの椅子展

 ちひろ美術館・東京

# ちひろが描いた 世界の童話 —アンデルセンを中心に—

後援：絵本学会、こどもの本WAVE、全国学校図書館協議会、日本図書館協会、日本児童図書出版協会、杉並区教育委員会、中野区、西東京市教育委員会、練馬区教育委員会、武蔵野市教育委員会

いわさきちひろは、「おやゆびひめ」や「にんぎょひめ」、「絵のない絵本」などのアンデルセンの童話をはじめ、日本でもなじみ深い世界の童話を数多く描きました。想像力をふくらませ、登場人物や異国の情景に工夫を凝らして描いた童話の絵は、子どもを描いた絵とはまた異なる、ちひろの画業の一端を形づくっています。本展では、アンデルセン童話を中心に、世界の童話に描いた作品約110点を展示し、ちひろのファンタジーの表現や、画風の変遷を紹介します。



表面：花のなかのおやゆび姫『おはなしアンデルセン』（童心社）より 1965年 裏面左から：紙芝居『お母さんの話』習作 1949年／道で踊るカーレン『あかいくつ』（偕成社）より 1968年／ごちそうを見て驚くセーラ『幼年世界文学全集 22 小公女・トムソーヤーの冒険』より 1965年／座るひさ『ひさの星』（岩崎書店）より 1972年

## 同時展示 こどもの椅子展

後援：信州木工会

出展作家：中村好文、宇田川隆、岡田泰、片岡清英・紀子、コバヤシユウジ、須藤崇文、田島燃、松山ちえみ、村西隆一、山形英三

現在活躍中の10名の作家が、無垢の木材でつくった子どもの椅子の数々を紹介します。

## 次回展示予告 2011年8月3日(水)～10月23日(日)

### ちひろのあかちゃん展

代表作『おふろでちゃぶちャぶ』の原画など、母親としての愛情を込めて描かれたあかちゃんの絵の数々を展示。

### 〈企画展〉瀬川康男遺作展 —輝くいのち—

2010年、惜しまれつつ77歳で逝去した瀬川康男の没後初の大規模な遺作展。ミリオンセラー『いないいないばあ』などの絵本原画の他、多数の資料も展示。

瀬川康男 『ぼうし』(福音館書店)表紙 1987年



## ちひろ美術館・東京でのイベント

### ●希少本公開!ちひろのアンデルセン

ちひろが描いたアンデルセンの童話集や絵本のなかから、現在出版されておらず、見る機会が少ない本を公開します。

○6月11日(土) 17:15～18:15

参加費：無料(展示をご覧になる場合は入館料別途) 定員：20名(要申し込み)

### ●こどもの椅子展関連イベント 親子でつくろう!子ども椅子

オリジナルの木製子ども椅子をつくるワークショップです。

○6月25日(土) 講師：山形英三

午前の部 10:30～12:30 / 午後の部 13:30～15:30

○6月26日(日) 講師：須藤崇文

午前の部 10:30～12:00 / 午後の部 13:00～14:30

参加費：各回8000円(入館料別、高校生以下は入館料無料)

定員：各回10組(小学生の親子対象、要申し込み)



### ●わらべうたあそび

声を出して歌ったり、体を動かしたりしながら、親子で楽しく参加できます。

○6月4日(土) 11:00～11:40 講師：服部雅子

定員：15組30名(0～2歳までの乳幼児と保護者対象、要申し込み)

参加費：無料(入館料別)

### ●松本猛ギャラリートーク

いわさきちひろの息子、松本猛が絵にまつわるエピソードなどを展示室をまわりながらお話しします。

○6月12日(日) 14:00～ 参加自由

### ●ギャラリートーク

毎月第1・3土曜日 14:00～ 参加自由

### ●えほんのじかん

毎月第2・4土曜日 11:00～ 参加自由



## ちひろ美術館・東京

〒177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2

テレホンガイド 03-3995-0820 TEL. 03-3995-0612 FAX 03-3995-0680

●開館時間＝10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)

●休館日＝月曜日(ただし7/18は祝日のため開館、7/19は休館) ●入館料＝大人800円 / 高校生以下無料 ●交通○電車の場合＝西武新宿線「上井草」駅下車徒歩7分○バスの場合＝JR中央線「荻窪」駅より西武バス石神井公園駅行き(荻14)「上井草駅入口」下車徒歩5分 / 西武池袋線石神井公園駅より西武バス荻窪駅行き(荻14)「上井草駅入口」下車徒歩5分

※計画停電などにより、開館状況に変更が生じる場合は、当館HP及びテレホンガイドでお知らせします。



※展示、イベントの詳細は随時、ちひろ美術館ホームページでご案内します。

<http://www.chihiro.jp/>